

森づくりの最前線

福島森林管理署白河支署 蓬田森林事務所 森林官 高橋 清志



蓬田岳登山道の探検コース

私が勤務する蓬田森林事務所は、福島県南東部に位置する平田村と玉川村、須賀川市にかかる阿武隈山系約2,700㍍の国有林を管理しており、アカマツを主体とした人工林が多く、標高約500㍍の高地にあります。

管内には風光明媚な場所が多く、代表的な所を紹介しますと、東北百名山のひとつ「蓬田岳（標高952㍍）」は平田村のシンボルとされ、登山道入口から山頂までは約1時間で登ることができます。山頂からは東に太平洋、西に那須連峰を望むことができることから、村民はもちろん多くの登山者に愛されています。

また、登山道のひとつ「探検コース」は、国有林の「レクリエーションの森整備事業」により、2年前から丸太を利用した階段の作設やウッドチップ敷きなどにより初心者でも安全に利用できるよう整備を進めています。今年度中には、頂上まで完成する予定となっており、完成後は、より多くの方に利用して頂けるものと期待しています。

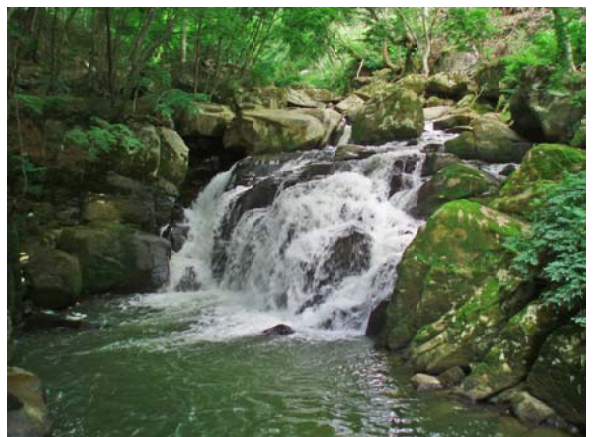
蓬田岳の麓には自然公園「ジュピアランドひらた」があり、その施設の代表的な風景と言えば、春に咲き誇る11万株の芝桜です。毎年4月下旬から5月末にかけて「ジュピアランド芝桜まつり」



ジュピアランドひらたの芝桜

が開催され、期間中に7万人近い観光客が訪れています。一面がピンク、紅、白の絨毯となり、訪れた観光客からは感嘆の声が聞かれます。

それから、母畑温泉の上流には「山鶏滝」があり、落差約10㍍で、険しい岩肌の上を流れ落ちる厳かな自然美は一見の価値があります。滝は二段となっており上段が男滝、下段が女滝と名付けられ、それぞれの趣を比べてみるのも一興です。滝を望む橋も今年新しく付け替えられました。秋には紅葉も美しく、森林浴には最適な遊歩道となっています。



厳かな自然美「山鶏滝」

最近の明るい話題としては、国有林を横断するような形で福島空港と東北道・磐越道を結ぶ「あぶくま高原道路」が4月に全線開通しました。関東、いわき方面からのアクセスが良くなったことから、今後は観光客も増え、管内のこのような観光地も賑わって行くものと期待しています。

当森林官になり3年目となりました。管内は、「民家のすぐ裏山が国有林」というほど近接しているため、国有林と地域の皆様とは密接な関係にあります。このようなことから、地元の人達の声聞きながら互いに支え合える関係を今後も続けていけるよう、森林官業務に奮闘していきたいと思っております。



民家に隣接する国有林